

2017年8月10日発行

サポセン和歌山

更生保護サポートセンター和歌山：〒640-8157 和歌山市8番丁4・八番丁館3

発行責任者：
和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298
FAX：073-425-1301

E-mail：saposen_w@ares.eonet.ne.jp

第
28
号

第67回“社会を明るくする運動”街頭啓発活動

「ダメゼツタイ君」「ワカP君」らも初参加

保護司会・更生保護女性会・BBS会・県市社明推進委員会メンバーら230名が汗を流す



今年は7月3日に。

JR和歌山駅頭で230余名が「広報活動」に汗を流す。

去る7月3日、午前7時30分よりJR和歌山駅頭において第67回“社会を明るくする運動”街頭広報活動が実施された。

今年は暦の関係で1日は土曜日となり、乗降客の多い平日の3日月曜日の実施となった。参加者は保護司102名を中心に県・市社明推進委員会を構成する機関・各種団体より総勢230余名。所属団体明入りのタスキを着け、配付物品を手に一声かけながら広報活動に汗を流した。

広報活動終了後の午前8時10分より「JA会館・アグリテラス」に場所を移し、宮本犯罪予防活動部会長の司会進行で恒例の『メッセージ伝達式』が行なわれた。

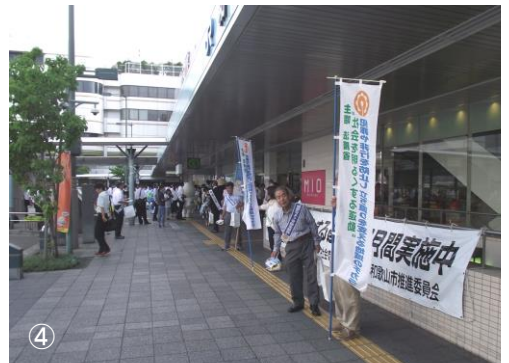
熊部観察所長の開会の言葉に続き桂枝曾丸・社明大使より「総理大臣メッセージ」が県知事代理に手渡さ



れ、続いて尾花和歌山市長には「県知事メッセージ」が手渡された。今年の目標である「もどらないない。もどさない社会の実現」にむけ、全員で決意を新たにした。

- ①今年初登場の県業務課の「ダメ！ゼツタイ君」
- ②和歌山刑務所の「ワカPちゃん」と吉宗君。中の人は大変ですね。
- ③枝曾丸社明大使と「キイチちゃん」
- ④小西会長と県職幹部



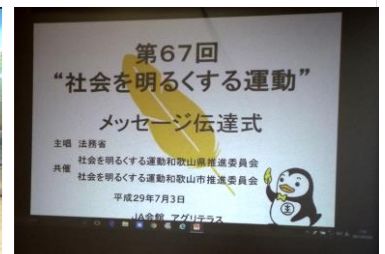


- ①ご苦労さま。受付け済ませ…いざ出陣!
- ②アラ〇〇さん、お早う。今日は社明の活動です。よろしくね…!
- ③活動終了、お疲れさま…市長を囲んで
- ④それにしても駅前なのに人が少ないネ…?

メッセージ伝達式

今年「わかちか広場」の改装工事で使用不可となり、J A会館『アグリテラス』での開催となった。

此处では、ポスターや標示物を直接壁面に張ることができなかったので、プロジェクターでスクリーンに投影するなど工夫を凝らして実施された。



西支部「社明月間」活動報告①

三二集会in中之島

平成29年7月10日(月)午後7時より、中之島連絡所2Fホールに於いて「西支部三二集会」が開催されました。

海野犯罪予防部長の司会の下、西村支部長と観察所・金山企画調整課長の挨拶で開会となりました。

今回の講師は、和歌山保護司会・犯罪予防活動部長の宮本 二氏(北支部)。同氏の自己紹介によれば、警察官現役時代には、中之島交番の勤務も経験されたとか・・・。

今回は「更生保護と薬物乱用防止

について」と題して話をいただきました。

参加者は、西支部保護司18名、更生保護女性会第3分会26名、民生児童委員会5名、一般からの参加は10名(この内4名は中之島小学校PTA役員で、今回インターンシップ登録者として参加)合計62名と盛況でした。

講演は、最初に「更生保護とは何かに」について。続いて収容者の半数以上を薬物事犯者が占めている和歌山刑務所の現状について話されると、会場には、驚きの声が起こりました。

※更生に向けてできる援助については、①相談 ②住まい ③仕事の三つの支援の大切さを話された。

※薬物乱用防止については、過去の乱用防止標語等から現在の『ダメ絶対』までを引き合いに出しながら、元巨人軍の清原選手の反省の言葉を引用され、死へも繋がる薬物の恐ろしさを強調され、約1時間の講演を締めくくられました。

最後に更生保護女性会の井本分会長のお礼と閉会の挨拶で終了となりました。お疲れさまでした。(三木記)



去る7月24日(月)午後4時から約30分、今年で3年目となる「南海和歌山市駅前」での「社会を明るくする運動」の街頭啓発活動を実施しました。

この日は、最高気温が33度と大変暑い中、実施時刻には少しは下がったとは言え、西日の厳しく差す下での実施となりました。

今回も西警察署生活安全課より3名の参加をいただき、保護司12名とで総勢15名で啓発グッズ(社明うちわ・ティッシュ・チラシ等)を配付しました。

西支部「社明月間」活動報告②

南海和歌山市駅前広場 街頭啓発活動

「こんにちは」笑顔添えて一声かけて!



実施前は、今年は市駅及び駅前の都市計画工事のため、実施できるのか心配でしたが、駅前広場などは、そのまま、ホッとしました。

電車やバスなどの乗降客など、サラリーマンの方や学校帰りの学生さん、一般の方などに、声をかけながら手渡しました。暑い中、立ち止まって話を聞いてくださる人もありがたく思いました。

これからも「社明運動」の趣旨と心が地域の人々に浸透し、少しでも広がっていくよう、続けていかなければと思いました。(海野・記)

南支部社明講演会：■平成29年7月28日・午後2時～ ■高松・志学館2階

「BBSとは、その活動の現況と子どもたちの現状」

講師：和歌山市BBS会会長 高垣 晴夫 氏

南支部は、毎年7月の社明月間中に高松の県立図書館(志学館)で講演会を開催しています。今年は、和歌山市BBS会長の高垣晴夫氏を講師に迎えました。

講演は、先ず「BBSとは何か」から始まった。実際に活動された実践の話を、実に分かりやすい語りと、パソコン操作による映像とで、説得力のある講演となりました。

私は、BBSの活動とは、近所のお兄さん・お姉さんが、近所に困っている子どもがいれば、同じ目線で寄り添ってチカラになるよ。これが、BBSの精神で

あると受け止めました。ある場所に子どもたちを集めて活動するのではなく、子どもたちの遊んでいる場所にBBS自らが寄って行って活動をすることを基本スタンスにしているとのこと。これを「小判ザメ作戦」と呼んでいるそうです。そしてその活動を通して見えてきた子ども達の現状についてもお話いただき1時間30分の充実した講演会が終了しました。

また、高垣会長は、準備の段階から後始末まで役員と共にやってくれ、実にフットワークの軽い「お兄さん」との印象を強くしました。(杉谷・記)



鎌田 裕司
かまだ ゆうじ
東支部・宮前校区
研修部会

まだ自身も未熟な私に何が出来るのか分かりませんが、お世話になった地域社会に恩返しをするべく全力で取組んで行く所存です。



河島 美幸
かわしま みゆき
北支部・湊校区
総務部会

まだまだ未熟者ですが、皆さま方のご指導をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

「和歌山保護司会の皆さまよろしく お願い致します」

6月13日付で4名の 新任保護司が就任

平成29年6月13日和歌山保護観察所において保護司委嘱辞令伝達式及び新任保護司研修会が開催されました。

今回委嘱された保護司は県下全体で14名、和歌山保護司会では4名でした。

これにより和歌山保護司会の保護司数は198名、充足率は93.83%となりました。



栗山 和美
くりやま かずみ
西支部・四ヶ郷校区
研修部会

この度辞令をいただき、改めて身の引き締まる思いです。不安な気持ちでいっぱいですが、よろしくお願い致します。



山本 篤
やまもと あつし
北支部・楠見校区
犯罪予防活動部会

定年退職を機に社会貢献を、との思いでお引受けすることになりました。誠実をモットーに、微力ながら尽力していく所存です。

平成29年度5月以降に退任された保護司の方々

長い間ご苦労さまでした

氏名	ふりがな	委嘱年月日	退任年月日	従事年数	所属支部
小橋 睦子	こばし むつこ	H23.06.13	H29.6.12	6年	和歌山西
田中 清水	たなか きよみ	H25.11.16	H29.6.30	4年7月	和歌山西
濱路 壽一	はまじ としかず	H07.06.13	H29.6.12	22年	和歌山南
乾 三千代	いぬい みちよ	S62.06.13	H29.6.12	30年	和歌山北
北野 愛子	きたの あいこ	H01.06.13	H29.6.12	28年	和歌山北
坂本 敏臣	さかもと としおみ	H13.11.16	H29.5.31	15年6月	和歌山北

・行事「お知らせ」掲示板・

- 平成29年度 三者合同研修会 & 懇親会
・日時: H29年9月11日(月) 15:30~
・場所: 紀三井寺はやし3階
- 和歌山県更生保護功労者顕彰式
・日時: H29年10月26日(木)
・場所: ホテルグランヴィア和歌山 6階
- 平成29年度4支部合同自主研 (体験発表会)
・日時: H29年11月13日(月) 13:30~
・場所: ビッグ愛

定例研修のお知らせ

- 北支部第2期定例研修会
・8月29日(火) 13:30~
・河北コミセン
- 西支部第2期定例研修会
・9月25日(火) 13:30~
・和歌山保護観察所 6F

(犯罪予防部会)
第67回 社明作文コンテスト
《一次審査会》
・9月19日(火) 10:00~
・サポートセンター和歌山
※各支部審査員と係員※